



 **J-StarX**

ハワイ・PICHTRコース

 **PICHTR**

アジェンダ

1. プログラム概要
2. プログラム構成
3. プログラム内容
4. スケジュール
5. PICHTRについて
6. エントリー



1. プログラム概要

米国・ハワイに所在する非営利団体「太平洋ハイテクセンター(PICHTR)」のネットワークを活用し、日本のスタートアップや起業家に対し、海外でのビジネス基礎知識の習得、市場展開意欲向上目的とした約2週間のプログラムを行います。

ハワイはインド太平洋地域の交差点に位置し、テクノロジー、イノベーション、そして世界戦略上の重要なハブとなっています。以下のスタートアップ企業を対象に、PICHTRによるメンタリングや、現地組織との交流機会を提供します。事業分野はデュアルユース(商業及び安全保障の両方に使用できる製品)とします。

条件	日本国内に所在する日本発のスタートアップ企業
ステージ	ミドル・レイター
分野	デュアルユース

プログラムの目的

- 1 国際スタートアップ文化育成のためのメンタリング
- 2 海外政府系顧客とのコミュニケーションと自社技術への市場の発見
- 3 デュアルユース関連のさらなる資金調達機会の模索



2. プログラム構成

	国内プログラム Japan Program	渡航準備 Overseas Preparation	海外現地プログラム Overseas Program	フォローアップ Follow-up
期間	1 week	4 weeks	2 weeks	3 weeks
アジェンダ	<ul style="list-style-type: none">• Welcome• Dual-use background• Goal-setting	<ul style="list-style-type: none">• Travel arrangements• Content preparation• Appointment making	<ul style="list-style-type: none">• Lectures/workshops• Pitch events• Networking• Customer meetings• Demo-Day	<ul style="list-style-type: none">• Review• Customer intro• Engage as alumni

3. プログラム内容

ウェルカム

- 日米の友好関係について
- デュアルユースが重要な理由
- スタートアップが果たす重要な役割

デュアルユースの紹介

- デュアルユースの概観・事例
- PICTHRと日本政府、米国・国防総省との協力の歴史

海外現地プログラムの準備

- 参加者の優先事項ヒアリング
- 開拓すべき市場セグメント
- 海外現地プログラムの目標設定



3. プログラム内容

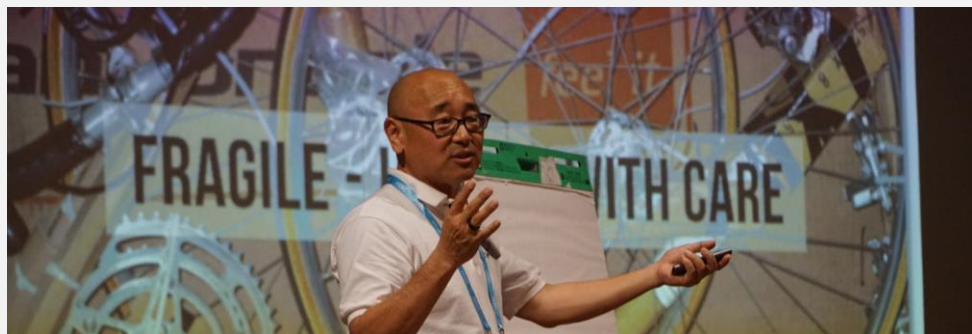
Hands-on workshops

参加者は、複数のスタートアップが現地のスタッフとともに並んで作業できるコラボレーティブ・ワークスペースを利用して、イノベーションとコラボレーションを促進します。



Lectures & potential customer meetings

合同会議やディスカッション、専門家による講義を受けて、米国の潜在的顧客や資金提供者、米国のスタートアップとのつながりやコラボレーションを促進します。



Pitch & networking

5分間のピッチで自社のビジネスを効果的に伝える機会、また国際ビジネスの視野を広げる貴重なネットワーキングの機会を得ることができます。



4. スケジュール

※海外プログラムやその他のスケジュールは変更になる場合があります

	10月	11月	12月	2024年 1月	2月
参加企業公募 Application		11/1~ 11/20			
審査・結果通知 Pre-selection / notification		11/21~ 11/30			
国内プログラム In-Japan program			12/11~ 12/15		
海外現地プログラム Overseas program				1/23~2/6	
フォローアップ Follow-up					2/7-2/28

5. PICHTRについて

ハワイの非営利団体であるPICHTRは、1983年以來、太平洋全域の政府とテクノロジー企業の架け橋となるべく設立された。



PICHTRの歴史

- 1982年、Spark Matsunaga上院議員が日米共同研究を促進するプロジェクトを提案し、George Ariyoshi知事がPICHTRの設立を発表した。
- 1983年、ハワイ州議会は先端技術の研究開発を行うためにPICHTRを設立した。
- 1986年、米国のレーガン大統領は中曽根首相に対し、PICHTRを通じた日米の国際技術協力プロジェクトを提案した。
- 日本からの著名な歴代理事会メンバー：
 - 堂ノ脇光朗 ('83-'08, 元大使)
 - 盛田昭夫 ('89-'91, ソニー創業者)
 - 中上康夫 ('98-'11, 元三菱重工アドバイザー)

6. エントリー

応募要件

- 1 日本国内に所在する日本発のスタートアップ企業
- 2 海外での事業展開や資金調達、海外展開支援を検討中、または検討予定
- 3 プログラムにおいて最終的に英語でのピッチを行える英語力を有する方が参加可能
- 4 [規約および免責事項](#)に同意いただき、本コースに関わる全プログラムに参加できること
- 5 プログラム参加費は無料、海外渡航に係る一部費用は自己負担 ※詳細は次ページ参照

6. エントリー

費用負担

- A** 主催者等の費用
- プログラム受講費（渡航前プログラム受講費、海外現地プログラム受講費等）
 - 本プロジェクトの講師、メンター等（オンライン及びオフライン）によるアドバイス費用
 - 海外プログラム実施期間での羽田/成田国際空港からプログラム実施国への往復の航空券（エコノミークラス往復運賃）及びプログラム実施国における実施期間中の宿泊費
- B** 参加者等の費用
- パスポート等の取得費用、海外旅行保険の保険料、両替手数料等の出国及び入国に関わる費用
 - 海外プログラムにおける現地での飲食費その他生活費等
 - プログラムに関する各種Webサービスやメールングリスト等のオンラインシステムを利用するために必要な機器及びソフトウェア並びに通信に関する費用
 - その他「主催者等の費用」に含まれない一切の費用
 - 参加者の自己都合により海外プログラムを辞退、あるいは滞在日程を変更した際にかかる一切の諸費用

6. エントリー

審査基準

○書類審査はエントリーフォーム・ピッチ資料を基に、事務局側にて実施します。

- 1 展開事業（サービス・プロダクト）の優位性・技術力
- 2 国内外での事業展開における実現可能性・継続性・将来性
- 3 応募者の熱意・能力（語学力含む）

※審査に関するお問い合わせには一切お答えできません。

エントリー方法

○応募要件をご確認のうえ、下記リンク先ページ内の応募フォームよりお申し込みください。

応募ページ

[ハワイ・PICHTRコース応募ページリンク](#)

エントリー締切 11月20日（月）23:59（日本時間）



お問い合わせ

デロイトトーマツベンチャーサポート
(担当：野上)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビルディング
E-mail: J-StarX@tohmatu.co.jp